

木でカヌーを作ろう「カヌープロジェクト in 桜井」

平成23年7月31日(日)、桜井市出雲にて青年委員会主催、木でカヌーを作ろう「カヌープロジェクト in 桜井」公開見学会・製作体験会を開催いたしました。今年の5月から桜井市在住の青年委員を中心に間伐材による木製カヌー製作を手掛けており、第12回目の製作日を迎えるにあたり、地域住民の皆様はその製作過程を体験して頂きました。

今年は、奈良県産の杉を用いて木材の町桜井市でカヌーを製作し、9月10日に開催される「大和さくらい万葉祭り」で会場内を流れる初瀬川（大和川）にて進水式を行い、地域の方々に乗船して頂く予定です。桜井市観光課や万葉祭り実行委員会の協力もあり、多くの方々と楽しくカヌー製作を進めています。

4つのコンセプト

この事業は以下に挙げる4つのコンセプトを軸に建築士による地域貢献型の活動として、青年委員会では取り組んでいます。

① 間伐材の利用啓発

豊かな森林を育てるために欠かせない間伐について考えます。

② 地域の活性化

木材の可能性や、森や木に関わり意識を持つことの素晴らしさを多くの人に伝え、地場産業から地域経済を活性化し、持続可能な未来へ向けた地域社会を目指します。

③ コミュニケーションの形成

身近な人と木で遊び、木に学び、ものづくりの体験を通して楽しさや喜びを共感し「人と人とのつながり」を生み出します。

④ 森林環境保全

森林の有する多面的な機能について考えます。

今回の公開見学会・製作体験会ですが、桜井市内の小中学校に桜井市教育委員会を通じ案内を行い、当日は青年スタッフや報道陣が集まる中、約60名が参加されました。



少しでも、来ていただいた方々に楽しんで頂けるように、鉋や鋸の使い方や木材の特徴などの説明も加えました。

製作手順を簡単に説明いたします。

① カヌー図面の切り取り、モールド（型板）の作成。



② 型板を並べ竜骨の組立、杉板を張り付けていきます。



③ FRP防水を施し完成（当日は出来ませんでした。）



今回の事業を通じて

地域の方々や小中学生と共に、奈良県の杉を用いてカヌー製作することで、地場産業や地域の林業や森林にもう一度目を向けていただける良い機会だと感じました。「大和さくらい万葉祭り」にも貢献でき、市民の方々と共に祭を作り、盛り上げる事で楽しさや喜びを共感できると考えております。

（記・桜井支部 吉田敦彦）